

令和7年度 道路防災対策等に関する技術検討会

異常気象時通行規制区間及び規制基準の見直し
～規制区間の解除（緩和）～

道路環境課
岸和田土木事務所

-
1. 実施区間
 2. 実施概要
 3. 区間の概要
 4. 現地確認
 5. まとめ

1. 実施区間

路線名	位置	延長【km】	(現)基準雨量区分	最大経験雨量	(新)基準雨量区分
泉佐野打田線 (主要地方道)	泉佐野市上大木	2.5	基準130mm	219mm	基準190mm

2. 実施概要

1. 実施日時 : 令和7年9月19日(金)13時～16時30分
2. 現地確認者 : 京都大学 岸田教授
関西大学 小山教授
3. 対象路線 : 主要地方道 泉佐野打田線
4. 現地確認ルート



3. 区間の概要

1. 異常気象時通行規制区間の概要

- 路線名 : 主要地方道 泉佐野打田線
- 対象区間 : 泉佐野市上大木(延長2.5km)
- 交通量 : 4,658台/24h(出典:令和3年度道路交通センサス)
- 規制基準 : 通行止め連続雨量130mm(通行注意80mm)
- 指定年度 : 昭和46年度

2. 過去の雨量履歴及び災害履歴

降雨日時	連続雨量	災害履歴
R5年 6月 2日 0時 ~ 3日 0時	219mm	災害なし

※過去10年間では、H29に災害履歴あり(連続雨量199mm⇒対策済)

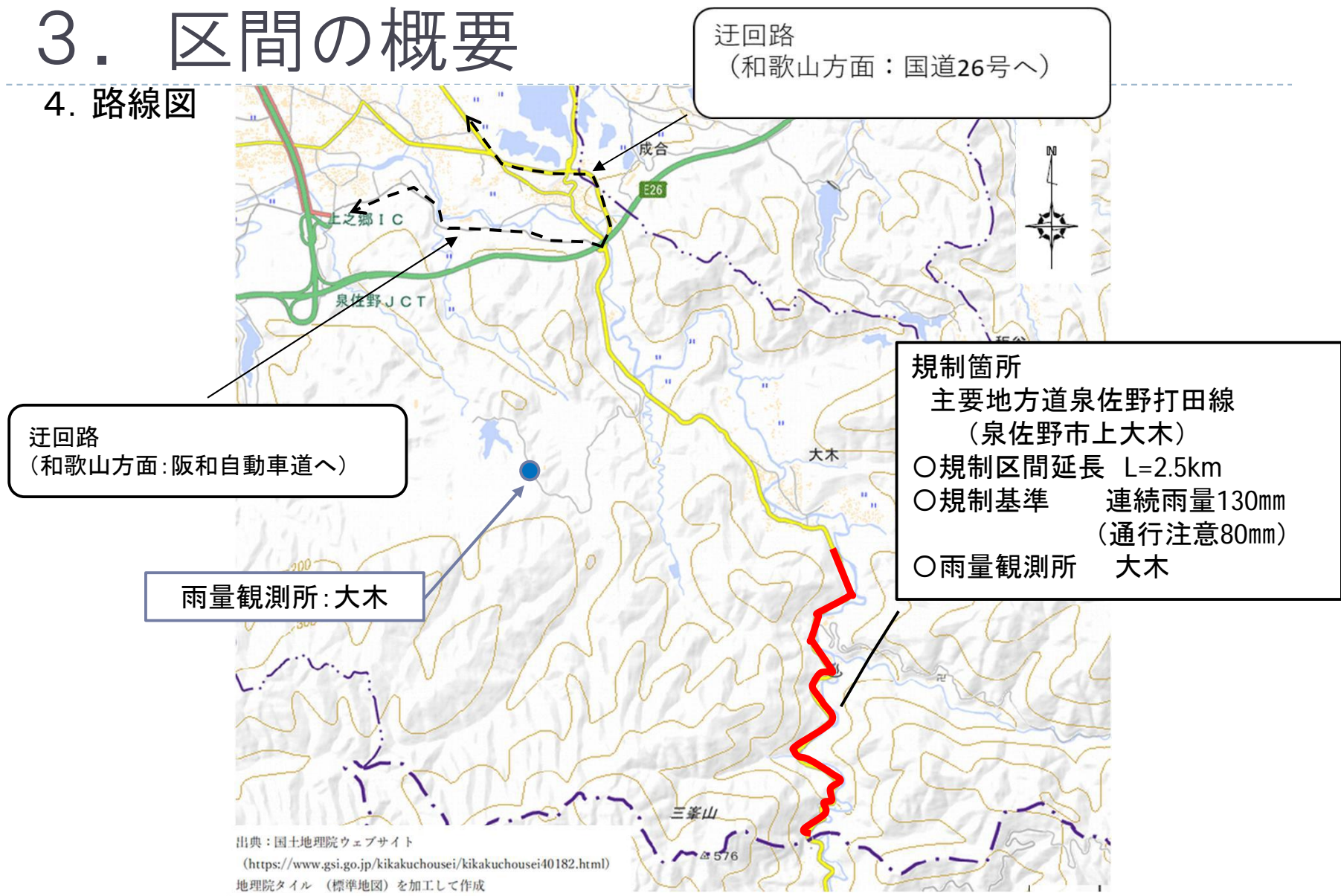
3. 過去の最大連続雨量と基準の見直し

降雨日時	最大連続雨量	見直し基準雨量
R5年 6月 2日 0時 ~ 3日 0時	219mm	190mm

※雨量観測所:大木(観測所からの距離 平均2.7km【最長3.2km、最短2.1km】)

3. 区間の概要

4. 路線図



3. 区間の概要

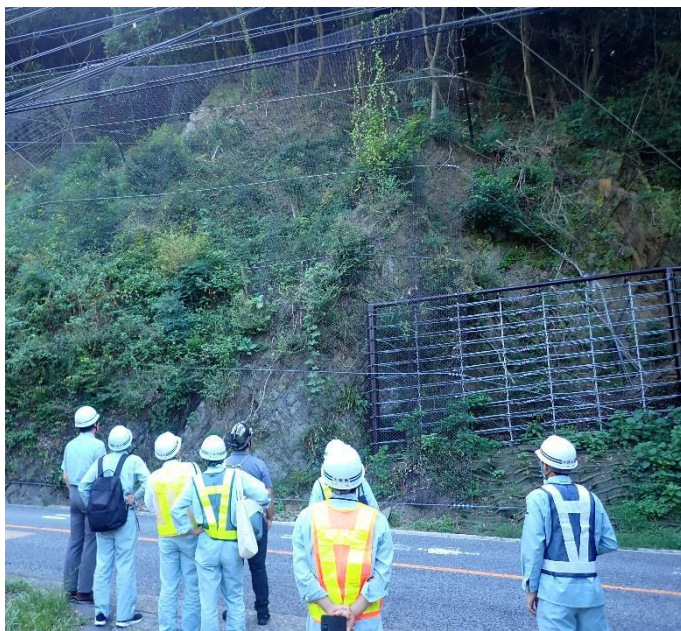
6. 道路防災点検結果(R3点検)



4. 現地確認

現地状況写真

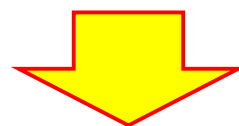
K114A086 要対策箇所への対策状況の確認



5. まとめ

(1) 落石対策工等における適正な維持管理

- ⇒ ポケットに落石が溜まる頻度を把握し、必要に応じて排土等の対策を行う。また、風によって、木が揺れて根に伝わり落石する可能性もあるので、それらも考慮して管理する。
- ⇒ 落石等あれば、観察記録を残して状況を把握し管理する。



経過を観察することを前提として

通行規制基準雨量の緩和を実施